

県内外の教育動向

教育をめぐる動き

(83・2・8月)

2月

5 横浜市の山下公園で、中学生を含む少年グループが浮浪者に集団暴行致死傷事件をひきおこす

して調査することを決定

10

文部省、全国都道府県・指定都市教育長会議を開き、校内暴力の全国調査を指示

12

瀬戸山文相 参院予算委員会で教育勅語肯定の答弁

15

東京都町田市忠生中学校で、生徒から暴行をうけていた教師が、果物ナイフで生徒を刺す

14

中曽根首相、参院予算委員会で日教組の運動方針は政治的であると批判
臨調最終答申、教科書無償給与制度の廃止等を含めた方向をうちだす

21

文部省 少年非行の対策をさぐるため、有識者懇談会をひらく

4月

22

瀬戸山文相 「青少年非行対策省内連絡協議会」(仮称)を発足させることを、記者会見で言明

7

都道府県教育長協議会、非行問題についての申合せを発表

13

全日本中学校長会生徒指導特別委員会 今後の非行問題について、八二%の校長が危惧と答えていることを発表

3月

1 文部省、子どもを「自宅研修」などの名目での校内暴力対策の実態を違法の疑いが濃いと

15

文部省、都道府県教委にたい

し、全国的に道徳教育の現状調査の実施を指示

23

文部省、都道府県にたいし、過大規模学校の実態調査を指示

28

自民党文教部会教員問題小委員会、教職員免許法改正案をまとめる。

5月

文部省、小学校での一斉授業の見直し等のために、教師用手引書作成のための研究協力者会議を発足

19

日本学術会議第八九回総会、政府の学術会議法改正案に賛成できないとの反対声明を可決

23

文部省、非行、校内暴力の多発地域に、巡回教育相談活動を実施することを決定(全国一六都道府県を対象・新潟県を含む)

30

第一三期中央教育審議会教科書小委員会 教科書制度の見

6月

14 中曽根首相の私的諮問委員会「文化と教育に関する懇談会」初会合

15

瀬戸山文相 教育職員養成審議会に教員の養成と免許制度について諮問

18

日本平和教育協議会、広島平和教育研究所、第一一回全国平和教育シンポジウムを開催

23

文部省、習熟度別学級編成の全国調査まとめる。普通高校の四二% (一〇三九校) 実施

30

第一三期中教審、教科書小委員会の報告を了承。高村会長文相に答申

7月

6

日経連、「近年の校内暴力問



題について」の報告と提言を
発表

秋田県高教組・高校生の名簿
の警察への提供について県教
委に是正を要求

11 岡山県議会 日教組大会に公
共施設貸再反対の陳情を採択

14 自民党文教部会 教科書法の
成立をめざすこと確認

19 日教組第二次教育制度検討委
員会「現代日本の教育改革」
をまとめる

21 文部省、現行の六・三制の学
校制度の見直しの方針を決定
30 文部省、マンモス校の実態調
査まとめる。三一学級以上の
マンモス校は、小・中あわせ
て二二四四校(六・一%)

8月
5 文部省、全国公立小中学校の
道徳教育の実施状況調査結果
を発表。
道徳教育の強化をうちだす。

11 文部省、今春の高校進学率九
四%(昨年比〇・三%減)、
専修学校進学率一〇・三%

(同〇・七%増)、短大一〇・
七%、大学二四・四%と発表

17 自民党教科書問題プロジェクト
チーム、教科書無償制は、
一九八五年まで、教科書法案
を次期通常国会までまとめる
などの改革案を文部省に求め
ることを了承

22 文部省、自民党文教部会・文
教制度調査会に来年度の概算
要求案を報告。

25 日本学術会議法改正案に反対
する訴えを、四四名の学者が
発表

30 第五八回日教組定期大会、岡
山県・湯原町のプレハブ会場
で開催

県内の教育をめぐる動き

(83・7・10月)

7月
15 県高教組 警察への生徒名簿
の提出は、十三の高校と発表

18 県教育長 県議会青少年対策
特別委員会で、生徒名簿提供

の実態調査を約束

21 新発田警察署、猿橋中学校、
佐々木中学校、聖籠中学校の
生徒六十六人を乱闘寸前で補
導

29 県高教組 高校教育審議会
(会長 北村四郎前新潟大学
長)の初会合。父母、中・高
の教師など十六人の審議メン
バー

8月
4 北蒲原郡笹神村 今年四月に
さかのぼり、保育料ひき下げ
が明らかになる
村内五つの父母会の連絡会が
村内有権者の半数近い三千二
百人の署名を集めた運動が大
きな力となる

11 県、今春の高校進学率九十五
%(昨年比〇・五%減)、短
大・大学進学率十九%(同〇・
五%減)で全国四十七都道府
県のうち四十五番目と発表

18 加茂警察署 市内の中・高生
あわせて一六一名を万引き、
自販機荒らしで補導

新潟私教連 私学夏をつどい
を妙高香雲閣でひらく。危機

打開へ意気高く進むことを確
認

21 第五〇回県民間教育研究集会
岩船郡関川村雲母・たかの果
温泉でひらかれる。地元父母
も八〇名以上参加する。

子どもが心をひらいてくれる
教師・学校づくりをめざして、
活発な討論が展開

24 高校学習会 第12回夏期大学
習会をひらく

26 県高教組 県内の教員と父母
の意識調査まとめ発表

9月
2 県高教組 第二回高校教育審
議会ひらく。教育荒廃の元凶
、輪切り」と指摘

3 県教委 来春の公立高校募集
学級の削減方針明らかにする
8 糸魚川市で高校二年生、祖母
を刺し殺し自殺

9 学校法人「あゆみ秀英学園」
(相沢正也理事長) 聖籠町
に私立高校建設のため、同町
当局と議会に説明をし、協力
を要請していたことが明らか
になる

11 第二九回県母親大会 八〇〇名を越える母親の参加で新潟小学校で開催

中学生問題の分科会は、廊下までみだす参加者でいっぱい。係で再調査を約束

19 県警 今年上半期(一―六月)の校内暴力の実態調査を明らかにする。昨年をはるかに上回る状況

27 県高教組 第三回高校教育審議会をひらく

10月 長岡市東北中学校 校内暴力で三年生の男子三名が現行犯逮捕

8 新潟市で、中学三年生、不愉快なあだ名をつけた級友宅に放火し逮捕(11日、先月全焼した自分の通う中学校にも放火したことが明らかになる)

11 県教委 来春から県立高校農業科を普通科に転換することを、県議会総務文教委員会に示す。
水原高、安塚高、吉川高の三校四字級を対象

県教育長 東北中暴力事件の対応は、やむ得ぬ措置と答える。しかし、校内暴力事件における警察力要請の四基準との関係で再調査を約束



「ほえるーチビ」

著 原 研 作
内 山 格 絵
学校図書 九八〇円

高橋 武昌

星児「お父さん、ぼく、すごくよかった。長岡ってとこ、大変だったんだねえ。」

父 「うん、星ちゃん、湯沢に帰るとき、いつもずっと通ってしまう長岡は、三十八年前の空襲をうけて、多くの人たちがなくなっただよね。この本の印象深い所、他は。」

星児「はじめの方、健とか良三たち信濃川で遊んでたでしょう。ちょうどぼくたちと同じ五年生みたい。良三がおぼれたのがあとでわかって先生におこられるのがつらかった。いやな先生だった。」

父 「そうか、何といっても、お父さんは、平海神社に空襲でなくなっただよね。山のように多かった。」

うとこ涙がでたなあ。広島や長崎の原爆をうけたところだけじゃなくて日本のいたるところが大変だったんだねえ。」

星児「そうそう、ぼくはね、さいごのところでね、空襲のおそろしきでしゃべれなくなったのり子ちゃん、みんなにあたたかくされ、ついに笑うでしょう。涙がでたよ。でもね、このあいだゲンの映画のとき、原爆がおちて、目玉がとびだしたり、ゆうれいみたいになっただよ。ぼくの近くの子が笑っていたのは、いやだったなあ。」

父 「そうだね、君たちのような子どもの中にも、心から悲しいことがわからない子もいるんだね。なにか、さみしいね。お父さんたちも、いっぱい昔のはなしをしなっちゃ。」

星児「お父さんは、戦争は最大のことの世の非行だというけどさ、非行というの、だれかが、非行をするというんだから、だれかがするんでしょ。だれがするの。」

父 「うん、むずかしい話だ、星ちゃんが、毎日勉強する意味は、そういうことを学んでいくためにもやるのかもしれない。」

二男の星児と食後はなしをしていました。溝井さんのかかれたこの本は、長岡空襲のとき生きぬいた少年たちが、主人公です。今の殿町あたりに住んでいた元気の良い少年たち

は、昭和二十年八月一日の夜、約二千トン以上の焼夷弾をうけます。千手町では、三・三平方メートルに平均八本の焼夷弾がおとされるといっておそろしきゆうたん爆撃にあうのです。

このお話は単に戦争をドキュメント風に教えてくれるというものではないのです。八月の長岡空襲の前後を生きた人間たちの状況・社会状況をドラマチックにしかも形象深く読ませてくれます。聖戦を信じて疑わ

ない健の父、そして対称的な元新聞記者で非国民と偏見の目でみられている岡本さんや人道主義者の捕虜でもあるオルト医師など登場します。空襲でにけまどい、生死をさまようとき、これらの人間たちが織りなす行為が、私たちが読むにひとと伝わってきます。そして、どん底の中であ

たたかかかわりあいながらはげまして生きようと努力するこの本の持つ向日性に、子ども達は、安心するのです。人間が炭のようになり物質化した、おそろしい地獄絵図が展開するけれど、この本のドラマ性即ち人間を信じて生きようと努力している暖かさは、溝井さんのしたたかな

文筆によるものでしょう。健少年の妹ののり子が空襲のショックで自閉症状になってしまっています。岡本さんは、こののり子のために大きな犬をくれます。この犬とたわむれるのり子ちゃんについては、笑い

しゃべれるようになるころは、圧